

アール・ブリュット in 苫小牧 2025

アール・ブリュット in 苫小牧は、障がいのある人の芸術表現を通して、障がいの有無や性別、世代などに関わらず、差異や多様性を認め合える地域社会の未来を皆さんと一緒に考えるきっかけとして開催するものです。わたしたち人間には分かってもらう性質があるため、分からないものを前にしたとき苦しむことがあります。一方で、人間はとても複雑で、シンプルに割り切れないこともたくさんあります。ときに、分かることや答えを出すことから一旦離れ、分からないことをそのまま受け取る、分からないさを楽しむことも必要なかもしれません。障がいのある人によるさまざまな表現を、シンプルに楽しんでみてください。

展覧会
11:00
16:00

「見つめる ちから」展 3

作家たちの世界を「見つめるちから」を紹介するとともに、わたしたちの世界を「見つめるちから」を問い直し、鑑賞の楽しみ方を改めて考える展覧会です。



昨年度の展示風景

舞台公演
開場 13:00
13:30

福井大輝

エレクトーンコンクールに出演し、奨励賞や特別賞、銅賞を受賞。また、エレクトーンパフォーマの富岡ヤスヤ師のもと、ステージで最高のパフォーマンスを届けるレッスンを受け、札幌雪まつりや地元のお祭りなどでも演奏を披露している。



劇団こころや

2021 年春、「生活介護型事業こころや」のメンバーの息抜きのために行った、劇作家鷺頭環氏による演劇ワークショップをきっかけに結成。独特の感情表現や言葉が引き出され、メンバーにとって気持ちの開放に繋がっている。主な出演歴に「いっしょにね文化祭」(2021-24 年) など。



さっぽろ太鼓衆 風

障がい者の団体「和太鼓サークル嵐」から、さらに上達したいと願うメンバーが集まり、2019年に札幌で結成。新芸能集団乱拍子の指導の下、村場流八丈太鼓を中心に、障がいを越えた芸能を求めて活動している。村場流八丈太鼓は、基本にそれぞれの打ち方や感性が重なり、一人ずつ違う演奏が見所である。



お申し込み

下記いずれかの方法でお申し込みください。

WEB申込フォーム

<https://forms.gle/9kuAwpNfvn2tWJBp7> もしくは→



メール 以下項目を「toma.bunpuku@gmail.com」にお送りください

①氏名(ふりがな) ②年齢 ③申込人数 ④お住まいの地域

⑤連絡先(メールアドレスまたは電話番号)

※ご配慮が必要な場合、お知らせください。

FAX 以下項目をご記入後、「0144-55-3211」にお送りください

ふりがな 氏名			
申込人数	名	お住まいの 地域	
メールアドレス または電話番号			
ご配慮が必要な場合、こちらにご記載ください。			

お問合せ：苫小牧の文化と福祉を考える会

TEL：070-7426-4464 (担当：すぎき) / FAX：0144-55-3211

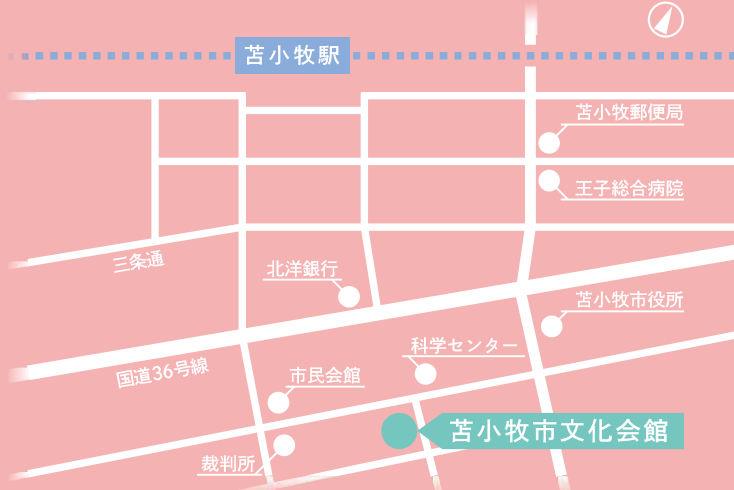
Email：toma.bunpuku@gmail.com

会場：苫小牧市文化会館 - ホール、大展示室

北海道苫小牧市旭町 2 丁目 8-19

アクセス

JR：JR 苫小牧駅南口より徒歩20分 / バス：苫小牧駅前から市内路線バス(道南バス)「13 番」「15 番」「16 番」乗車 約10分で駅通十字街で下車徒歩約10分



「アール・ブリュット」とは

フランスの画家ジャン・デュビュッフェにより提唱された、専門教育を受けない作家による「生の芸術」を意味する言葉です。障がいのある人による作品だけではなく、既存の芸術概念や流行、伝統の枠にとられない作品を指しています。